



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ



会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.obihironishi-rc.jp/>

1

2012, January

第1934回例会

平成24年1月26日



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ゲスト RI第2500地区第6分区分会バナー補佐 伊藤克美様
IM実行委員長 板倉利男様



■会長報告

会長 三野宮 功



みなさん、こんにちは。寒い日々が続いております。お変わりありませんか。

さて、2月9日の7クラブ合同例会の講師は格闘技界で活躍されております須田達史さんです。格闘技と武道は違いますが、その定義を調べてみますと「武道とは、日本の伝統的な武術から発展したもので、人を殺傷、制圧する技術に、その技を磨く稽古を通じて人格の完成を目指す、といった道の面が加わったものであります。道の追及という点については、残心（残身）などの共通する心構え所作などから茶道や日本舞踊、芸道ともかかわりをもつ」と定義されております。解釈はいろいろとあります。

私が関わりを持っております武道であります空手は、剛柔流でございますが、沖縄の東恩納寛量先生に始まりその弟子であります宮城長順先生が、師範学校、那覇商業、関西大学、立命館大学、同志社大学などで指導され、ハワイ各地で指導され、剛柔空手道の復旧発展に努力されました。空手を極めた大先生は前に立つだけで、心を読まれてしまうなどのように、恐ろしいものがあります。私は底辺の者ですが、そんな私にも気が出るみたいです。

最後に剛柔空手の名前の由来を説明させていただきます。中国は福建少林寺白鶴門の伝書であります武備誌の「拳法乃大要八句」の中の「法剛柔吞吐」および引用されたものです。いわゆる、

人身は天地に同じ 血脈は月日に似たり 法は剛柔を吞吐し
実は随時応変す 手は空に逢えば則ち入る 進退は碍りて離逢す
目は四方を観ることを要す 耳は能く八方を聴取す

以上、会長報告といたします。



会長 三野宮 功
幹事 奥 敏則
広報委員長 奥田 頼昌



2012年1月

ロータリー理解推進月間

たいまつ宣言

1. 我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
1. 我々は 他に依存することなく 自らを発する
1. 我々は 常に変革をもって 行動する
1. 我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
1. 我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	12/1	12/8	12/15	12/22
例会	1928回	1929回	1930回	1931回
会員総数	60名	60名	60名	60名
出席計算に用いた会員数	58名	59名	60名	59名
ホームクラブ出席	47名	46名	49名	43名
メイクアップ	5名	11名	5名	14名
出席率	89.6%	86.4%	90.0%	96.6%
月平均	90.6%			

■ニコニコ献金

1月26日 9,000 円

累計 222,000 円

(1月12日現在)



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘
開会宣言

ロータリーソング(我等の生業)

ゲスト紹介

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐 伊藤克美様
IM実行委員長 板倉利男様

<会食>



会長報告
会務報告

7RC合同例会が2月9日(木) 昼12時からホテル日航ノースランドでありますので、お間違えないようお願いいたします。本日18時30分より40周年実行委員会がありますので出席義務者は宜しくお願いいたします。

委員会報告

ロータリー財団委員会

先週は、財団の寄付に対してポールハリスフェローということで会長からバッジ授与がありました。連絡の手違いで私が出席出来ず申し訳なく思っておりますが、皆様には多大なご協力を頂き、誠に有難うございます。私も今日バッジを貰いまして、つけております。次の段階を目指せる方は、まだ年度途中ですので宜しくお願い致します。確定申告のための領収書が皆様のボックスの中に入っておりますのでご利用下さい。

米山記念奨学委員会

2年前に私が引き受けさせてもらいましたカウンセラー、今年度また西RCに依頼がありました。今回はタイ人の女性で、畜大でアメリカと全く同じ分野の畜産衛生学で活躍するということです。カウンセラーを引き受けてくれる方、手を上げて貰いたいのですが、難しいと思いますのでこちらで幹事と決め、後ほどご報告させていただきますので宜しくお願い致します。

三野宮 功会長
千葉清孝副SAA

ニコニコ献金

第6分区ガバナー補佐 伊藤克美様

「縁」ということで頂いております。

太田 豊会員

ロータリー情報委員会本日の担当例会宜しくお願い致します。

川田章博会長エレクト

本年、当社所有の「池田の森」にブナ800本を植樹します。その植樹にコープ札幌より百万円の助成をいただくことになりました。

ゲストご挨拶 RI第2500地区第6分区ガバナー補佐
伊藤克美様

皆様こんにちは。会員の皆様はこのお正月、ご両親ご兄弟またお子様、そしてお孫さんにはお年玉をあげて楽しく過ごされたことと思います。私は帯広神社の横に住んでおりIMと残り6ヶ月皆様とご縁がありますようにと、初詣でお祈りして参りました。1月6日の小寒から2月6日の間の今が一番寒い時です。7日には家がかみさんが七草雑炊を作ってくれ、今年も元気だと頂きました。成人式、昔は15日でしたが今年は7日、日にちだけは決めて欲しいと思う私です。また、観測史上一番寒かったのが旭川の41度、我々十勝の陸別町、しばれフェスティバルが有名ですが毎日-30度近い気温で過ごしているところです。



今月はロータリー理解推進月間です。三野宮会長方針の、自然と足の向くクラブ、考えるだけでも楽しい例会になるような事が活動計画書に載っておりました。また友達の輪が広がるよう一層活気ある西RCにしたいと。私もこのクラブに来て本当に楽しいクラブだと思いました。

カルヤン・バネルジー会長は、人類が皆同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合うことを理解しよう。私は思います、夢があるものには希望がある、希望のあるものには目標がある、目標のあるものには行動がついてくると。2月26日のIMでは職業奉仕を主たるテーマに基調講演を頂きます。職業奉仕こそRCの原点です。自分の職業に誇りを持ち、職業を通じて地域社会に貢献すると共に自分の職業が担う社会的意義はどうか常に考えながら企業の発展に努力しよう、その様なこと自身が四つのテストであります。西RCは2月23日に創立40周年を迎えられます。川上哲平委員長の下、全員で記念式典に勤しんでいることと思います。RCは会員相互の努力が一番だと思います。奉仕の理想の推進のため、各自の職業を通じて奉仕の機会を多く持ち、各自の職業に誇りを持ち、道徳の基準を高め国際的にも理解と友情を広めて行こうではありませんか。IMは私たち近くのクラブが集まって開かれるロータリーの会合であります。会員相互の親睦と知識を広げる場であります。皆さんご出席下さいませようお願いいたします。有難うございました。

三野宮 功会長
奥 敏則幹事

笹井祐三委員長



堂山啓太委員長



IM実行委員長 板倉利男様

毎度の事ながら全員登録を頂きました。こんなに心強いことはございません。一人でも多くの方にご参加をいただきますようお願い申し上げます。本当に有難うございました。御礼を申し上げます。



プログラム

ロータリー情報委員会 太田 豊委員長

もっと知らせよう



皆さんこんにちは。ロータリー情報委員会委員長の太田で御座います。今年は、私ごとですが、新年早々4日には37キョオーバーで自動車免停1日講習。16日からは2泊3日で大腸ポリープ切除、19日は免停の関係で家裁に呼び出し6万円の罰金を支払いと、踏んだり蹴ったりの出だしとなっております、そして今日、いよいよ担当例会を迎えてしまいました。

ロータリー情報委員会は各種ロータリー情報を会員の皆様に発信することと、研修を目的に副委員長の佐々木和彦会員と2人でスタート致しました。その後お心づかいを頂き、新入会員の中川芳明会員を頂戴致しまして活動を始めるところです。

活動と致しましては、御覧のとおりテーマで2回担当例会と、2回の家庭集会。そして、ここ数年なぜか行われなかった新入会員のオリエンテーションを担当させて頂く予定です。サボっていた訳では御座いませんが、まだ1回の家庭集会しか終わっておりません。今後半年で残りの事業を全て遂行させて頂きますので宜しくお願い致します。今回の例会はそこそ堅く、そして第2回目5月の担当例会は、私が職業奉仕委員会委員長をさせて頂いた時と同じ様に「北の屋台」での移動例会で楽しく行いたいと思います。内容は会員増強委員会さんのお知恵も借りながら、「退会防止や新入会員の情報収集」をテーマに行いたいと思いますので、次回、乞うご期待ということで、本日は、御静聴の程宜しくお願いいたします。

それではまず、例会でのクラブプログラムについてで御座いますが、皆さんご承知のことと思いますが、御覧の通り、RIでは、月ごとのプログラムの強調事項を指定しております。例会のレジメのお知らせ欄や、ガバナー月信にも明記されておりますが、8月会員増強・拡大月

ロータリー情報委員会 活動計画	
■ 担当例会	第一回 1月26日 会員定例会 『もっと知らせよう』
	第二回 5月10日 移動例会(北の屋台) 『もっと知らせよう』
■ 家庭集会	第一回 11月 『40周年を祝おう』 演 第二回 6月予定 『新入会員を暖かく迎える』
■ 新入会員オリエンテーション	3月開催予定

クラブ・プログラム	
RI 月別プログラム強調事項	
8月 会員増強・拡大月間	1月 ロータリー理解推進月間
9月 新世紀のための月間	2月 世界理解月間
10月 職業奉仕月間 (日本のみ米山月間)	3月 識字率向上月間
11月 ロータリー財団月間	4月 雑誌月間
12月 家族月間	6月 ロータリー親睦活動月間

間、9月新世紀のための月間、10月職業奉仕月間(日本のみ米山月間)、11月ロータリー財団月間、12月家族月間、そして今月の1月はロータリー理解推進月間、2月世界理解月間、3月識字率向上月間、4月雑誌月間、6月ロータリー親睦活動月間ということになっており、この強調事項に沿ったプログラムを行うことが、本来の姿の様です。

その中でロータリー章典7.030各項に、

- クラブは、地元地域のニーズに応じて独自のプログラムを開発すべきである。
- クラブは、クラブ用務と活動の討議のための例会を開くべきである。
- クラブは、会員に対し、ロータリー情報、ロータリー教育、リーダーシップ研修を提供するための例会を開くべきである。

そして先ほどの月間プログラムより、

- クラブは該当する強調事項を推進するために、一つあるいはそれ以上の週例プログラムを行うべきである。

とロータリー章典に明記されております。皆さん御存知だったでしょうか。

そんなことで、今回の例会はあくまでも、委員会の性格上とあわせ、特に今月1月は「ロータリー理解推進月間」ということで、ロータリーの歴史を今一度学んで頂きます。そして、時間がありませんでしたら、本年度、2011-2012の折り返しを期に、忘れてはいけないでしょうが忘れがちな、ロータリー年度を通じて、最も重要なRI会長のメッセージを今一度理解し、そして、そのテーマに基づき地区のガバナーが地区の目標を打ち出し、それに沿った形でクラブ会長の方針をたてられております。それらを今一度振り返り、本年度残りの事業の道標として再確認する例会の流れとしたいと考えます。

まず初めに、皆さんと「ロータリーの歴史について」、映像を見ながら学んでいただこうと思います。それでは、映像をご覧ください。(約8分の動画)



如何でしたでしょうか。今では、ロータリーは世界200カ国以上に広がり、120万人の会員がおります。日本におきましても1920年に創立され、第二次世界大戦時の脱退、そして、戦後の復帰加盟をへて、昨年末データでは、日本全体で2,293のクラブ、そして89,335名の会員数を数えているところです。

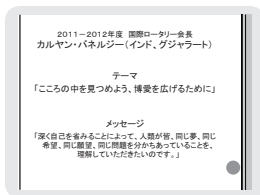
それでは、次のお話に移りたいと思います。ここで皆さん、大変恐縮ですが、もうすでに目を瞑っている方もいらっしゃると思いますが、目を瞑って頂きお話を聞いて下さい。よろしいでしょうか。

先ほどお話させて頂きましたが、国際ロータリーのテーマとはRI会長から毎年発表されるロータリー・メッセージのことです。このテーマは、ロータリー年度を通じて、奉仕の実践に最も重要なものであります。このテーマに基づき世界各国各地区のガバナーが地区の目標をたて各クラブの会長が会長方針、そして各クラブの理事や委員長が活動方針をたてながら会が運営されているはずで、例会会場正面右側に、本年度RIのシンボルマークとテーマが掲げられております。皆さんの頭には、そのテーマが浮かび上がるのでしょうか？いかがでしょうか？

「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」

有難うございます。目を開けて頂いて結構です。まさにこのシンボルマークはハート、いわゆる心がだんだんと広がっていくイメージが大変よく伝わるデザインだと思います。

本年度RI会長はインドのカルヤン・バネルジー氏です。「深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かちあっていることを理解していただきたいのです。」とメッセージを送っておられます。



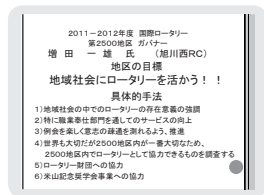
それと合わせ、3つの強調事項を示しており、まず「家族」とありますが、意味合いとしては、奉仕の全ての原点は家族にあり、そこから始めてこそ、人々の生活や地域社会、そして世界をよくしていくことができると訴えております。皆さん、くれぐれも家族を大切にしましょう。



次に第2の強調事項として、「継続」を示しております。これは、ロータリーの奉仕で成功をおさめてきたものを、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べていくということです。そして最後の「変化」とは、世界平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことからはじめ、自分自身が変化の担い手になり、自分の中にこそ変化を起こす必要性を認識しなければいけないということで「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」平和、調和、そして友情の精神の中で変化をもたらし、全ての人々のために、さらに喜びある世界を築いていこうではありませんかと、メッセージをおくって

おります。私も2007年に入会以来、お恥ずかしい話ですが、このような機会を与えて頂き、じっくりと、RI会長メッセージを何度も読み返させていただき大変勉強させて頂いたところです。

そのRI会長のメッセージを受け、当2500地区ガバナーでおられます旭川西ロータリークラブの増田ガバナーは、国際ロータリーの長期計画の「世界中の地域社会における



人々の生活の改善に貢献する為、活発で行動力のあるクラブから成り、人々から選ばれる奉仕組織である。」というビジョンを基に「地域社会にロータリーを活かそう」を地区の目標として訴えておられます。

具体的手法として、

- 1) 地域社会の中でのロータリーの存在意義の強調
- 2) 特に職業奉仕部門を通してのサービスの向上
- 3) 例会を楽しく意志の疎通を測れるよう、推進
- 4) 世界も大切だが2500地区内が一番大切なため、2500地区内でロータリーとして協力できるものを調査する
- 5) ロータリー財団への協力
- 6) 米山記念奨学会事業への協力

を掲げ、地区の目標に向かって、地域ロータリアン自らが汗を流し地域住民の信頼を得てこそ可能になると訴えております。

それでは最後に我が帯広西ロータリークラブ三野宮会長の方針を今一度皆さんで返りたいと思います。

- 1) 楽しい帯広西ロータリークラブの例会 (自然と足の向くクラブ例会) 皆さん今日の例会は楽しいでしょうか？自信をもって辛いと思いますが、5月の屋台での例会にかけたいと思います。
- 2) 友達の輪が広がる帯広西ロータリークラブ 皆さん友情の輪が広がっているでしょうか？
- 3) より一層活気ある帯広西ロータリークラブ 皆さん、今の西クラブは他のクラブに負けないう活気がありますか？

以上を会長就任にあたって方針をたてられました。2011-2012年度も折り返したところです。是非皆さん、今一度RI会長テーマ「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」第2500地区目標「地域社会にロータリーを活かそう」そして三野宮会長方針を今一度思い浮かべ、今後の事業、例会にお役立て頂ければと思います。

閉会宣言
点鐘

千葉清孝副SAA
三野宮 功会長